

社会・労働関係文献月録

法政大学大原社会問題研究所編
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
Tel : 042-783-2305 Fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

2020.3.1～3.31 登録分

分類表は2017年9・10月号(707・708号)に掲載されています。同月号より、書籍の登録分のみ掲載です。

書名	編著者名等	発行所	出版年月
0 総記			
アーカイブズ論	スー・マケミッシュ 他編 安藤正人 他訳	明石書店	2019.12
私は本屋が好きでした	永江朗	太郎次郎社エディタス	2019.12
孔甲點文庫図書目録	アリラン図書目録作成委員会編	文化センター・アリラン	2019.12
抜萃のつゞり その七十九	宮脇保博編	熊平製作所	2020.1
新聞記者・桐生悠々村度ニッポンを「嘖う」	黒崎正己	現代書館	2019.10

1 哲学・自然科学・宗教

再考三木清	田中久文, 藤田正勝, 室井美千博編	昭和堂	2019.7
もうひとつの戦場	岡田靖雄編	六花出版	2019.7

2 歴史・地理

一粒の麦死して	田中伸尚	岩波書店	2019.12
新修大阪市史 第17巻	大阪市史編纂所・大阪市史料調査会編	大阪市	2020.1
棚橋小虎日記(昭和十九年)	法政大学大原社会問題研究所編	法政大学大原社会問題研究所	2019.11

3 社会科学

ベル・フックスの「フェミニズム理論」	ベル・フックス著 野崎佐和, 毛塚翠訳	あけび書房	2017.10
これからの天皇制と道徳教育を考える	岩本努, 丸山重威		2019.3
女性と闘争	飯田祐子, 中谷いずみ, 笹尾佳代編著	青弓社	2019.5
ミボージン日記	竹信三恵子	岩波書店	2010.12
日常生活と政治	田村哲樹編, 安藤丈将 他著		2019.12
海録女島に生きた漁民	岩本廣喜著 井上ゆかり編	熊本学園大学水俣学研究センター	2016.3
AI時代の労働の哲学	稲葉振一郎	講談社	2019.11
米騒動・大戦後デモクラシー百周年論集 II	井本三夫編	集広舎	2019.11

介護保険制度と介護支援 八訂	介護支援専門員テキスト編集委員会編	長寿社会開発センター	2018.6
介護保険サービス 八訂			
高齢者保健医療・福祉の基礎知識 八訂			
仙台米騒動	東北大学米騒動調査グループ	東北大学米騒動調査グループ	1955
資本主義の政治経済学	ロベール・ボワイエ著, 原田裕治訳	藤原書店	2019.9
近代日本の戦傷病者と戦争体験	松田英里	日本経済評論社	2019.11
無実の死刑囚 増補改訂版	高見澤昭治	日本評論社	2019.10
フランスにおける家族政策の起源と発展	福島都茂子	法律文化社	2015.3
大洪水の前に	斎藤幸平	堀之内出版	2019.8
朝鮮学校の教育史	呉永鎬	明石書店	2019.4
在日コリアン弁護士から見た日本社会のヘイトスピーチ	金竜介, 姜文江, 在日コリアン弁護士協会編		2019.10
再分配のエスノグラフィ	浜田明範編	悠書館	2019.4
日本帝国の膨張・崩壊と満蒙開拓団	細谷亨	有志舎	2019.1
社会運動の現在	長谷川公一編	有斐閣	2020.1
日本政治史	清水唯一朗, 瀧井一博, 村井良太		
企業危機の克服と労働組合の存在意義の最大化に向けて	連合総合生活開発研究所編	連合総合生活開発研究所, コンボーズ・ユニ (制作)	2019.12
日共の武装闘争と在日朝鮮人	安部桂司	論創社	2019.8
人工知能と経済	山本勲編	勁草書房	2019.8
移民受け入れと社会的統合のリアリティ	是川夕		
子育てをめぐる公私再編のポリティクス	清水美紀		
里親制度の史的展開と課題	貴田美鈴		
日本人は右傾化したのか	田辺俊介編著		

4 労働

ちょっと気になる「働き方」の話	権丈英子	勁草書房	2019.12
労働・職場調査ガイドブック	梅崎修, 池田心豪, 藤本真編著	中央経済社, 中央経済グループパブリッシング(発売)	2020.1
労働生産性の国際比較 2019	日本生産性本部生産性総合研究センター編	日本生産性本部生産性労働情報センター	2020.1
IT エンジニアの労働実態調査 2019 報告書	情報産業労働組合連合会編	情報産業労働組合連合会	2020.1
国境を越えるラテンアメリカの女性たち	松久玲子編著	晃洋書房	2019.12
外国人労働者受け入れを問う 新版	宮島喬, 鈴木江理子	岩波書店	2019.10
過労死 110 番	森岡孝二, 大阪過労死問題連絡会編		
最低賃金	日本弁護士連合会貧困問題対策本部編		
「徴用工問題」とは何か?	戸塚悦朗	明石書店	2019.10
「同一労働同一賃金」のすべて 新版	水町勇一郎	有斐閣	2019.9
戦後日本労働組合運動の歩み	山田敬男	学習の友社	2019.9

歴史としての日教組 上・下	広田照幸編	名古屋大学出版会	2020.2
雇用システムの再構築に向けて	鶴光太郎編著	日本評論社	2019.9
労働における事実と法	豊川義明		

5 産業

ラストベルト都市の産業と産業政策	太田耕史郎	勁草書房	2019.9
公共交通再生への方策	連合総合生活開発研究所編	連合総合生活開発研究所, コンボーズ・ユニ (制作)	2019.12

7 文学・芸術

プロレタリア短歌	松澤俊二	笠間書院	2019.1
裏切られた美術	足立元	ブリュッケ, 星雲社 (発売)	2019.6
あいちトリエンナーレ「展示中止」事件	岡本有佳, アライ=ヒロユキ編	岩波書店	2019.11
イギリス労働者スポーツ運動史	青沼裕之	青弓社	2019.4

有斐閣 出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel:03-3265-6811
<http://www.yuhikaku.co.jp/>
 (表示価格は税別。消費税込みの金額が定価です。)

◎図書目録呈◎

日本政治史 (有斐閣ストウディア) 二二〇〇円
 清水唯一朗・瀧井一博・村井良太著●現代日本を形作るもの 幕末・維新期以来の日本政治の歩みをたどりながら、現代日本の来歴を学ぶ。

現代日本の政党政治 (有斐閣ストウディア) 四八〇〇円
 瀧本真輔著●選挙制度改革は回をもちたのか 制度変化から議員行動、政党組織、政党政治に至るまで、一九九四年の選挙制度改革後の日本政治の変化を包括的に分析する。

問いからはじめる社会運動論 (有斐閣ストウディア) 予価二〇〇〇円
 濱西栄司・鈴木彩加・中根多恵・青木聡子・小杉亮子著 気候サミットと世界中で呼応した若者のデモは記憶に新しい。近年あらためて注目をあつめる社会運動について研究する方法を探る。 二〇二〇年六月刊予定

社会運動の現在 ●市民社会の声 (有斐閣ストウディア) 三五〇〇円
 長谷川公一編 反原発、反ヘイトスピーチ、ハラスメント対策など、さまざまな社会運動を総覧できる基本テキスト。海外の事例と比較することで、日本の社会運動を相対化し、課題を分析する。 二〇二〇年刊

ロビイングの政治社会学 (有斐閣ストウディア) 四三〇〇円
 原田 峻著●NPO法制定・改正をめぐる政策過程と社会運動 NPO法の成立・改正過程に注目し、そこに大きく影響した社会運動(ロビイング)を、多様な関係者へのインタビューと豊富な文書資料をもとに分析。ロビイングの存在条件・戦略と帰結を、社会学の観点から明らかにする。 二〇二〇年刊

ストーリーで学ぶ地域福祉 (有斐閣ストウディア) 予価二〇〇〇円
 加山 弾・熊田博喜・中島 修・山本美香著 はじめて地域福祉を学ぶ人が、楽しみながら実際に地域の活動に取り組み第一歩を踏み出せるよう工夫。社会福祉士国家試験に対応。 二〇二〇年七月刊予定

BLの教科書 (有斐閣ストウディア) 予価二四〇〇円
 堀 あきこ・守 如子編 BL(ボーイズラブ)の歴史や研究の方法論、社会との関わりなどをジェンダー視点を重視して整理したBL研究入門。BLをテーマにした卒論や修論の執筆に最適。 二〇二〇年七月刊予定

73